

＜開催レポート＞

霧島温泉大使アヒル隊長と

「名古屋おもてなし武将隊 加藤清正」が鹿児島空港にて初共演
「名古屋おもてなし武将隊による金シャチお披露目セレモニー」

9月25日～9月30日の期間中 金シャチの写真を撮影したお客様全員に
名古屋名物坂角総本舗の海老せんべい「ゆかり」をプレゼント

中部国際空港セントレア（所在地：愛知県常滑市 以下、セントレア）は、名古屋市・鹿児島空港ビルディング・坂角総本舗と連携して、名古屋城の金シャチ実物大レプリカを9月25日（水）～10月15日（火）の期間中、鹿児島空港に展示いたします。これを記念して、9月25日（水）鹿児島空港にて「名古屋おもてなし武将隊による金シャチお披露目セレモニー」を開催いたしました。



加藤清正とアヒル隊長が初共演！金シャチ実物大レプリカをお披露目

セレモニーでは、名古屋城を拠点に活動をしている「名古屋おもてなし武将隊」の加藤清正と踊舞が登場し、迫力あるパフォーマンスを披露しました。また、霧島温泉大使でもあり、名古屋市に本社があるパイロットインキ株式会社の大人気キャラクターであるアヒル隊長が登場し、金シャチの実物大レプリカをお披露目しました。

イベントの冒頭、加藤清正と踊舞は、「この金シャチは、1984年に開催された名古屋城博の収益金をもとに制作されたもので、名古屋城の天守に輝く金のシャチホコと同じ大きさの実物大レプリカで、高さは3m、重さは100kg、表面には24金の金箔1,800枚をあしらっております。」と金シャチのレプリカについて説明しました。続いて、10月19日（土）、20日（日）に名古屋市内で開催される最大のお祭り「名古屋まつり」と日本最大の動植物園「東山動植物園」について紹介しました。同まつりでは、一般公募の中から選ばれた織田信長・豊臣秀吉・徳川家康の3名が約1000人以上の参加者を従えて行進する「郷土英傑行列」が実施されます。また、同動植物園では、コアラやキリンなどの人気の動物、約500種の動物たちを見ることができます。加藤清正は「是非名古屋に来た際には、名古屋最大のお祭りと日本一の動植物園をお楽しみください！」と来場者に向けて、名古屋の魅力をアピールしました。



名古屋土産として定番の海老せんべい「ゆかり」をプレゼント!



9月25日(水)～9月30日(月)までの展示期間中、金シャチの写真撮影したお客様全員に、名古屋土産として定番の坂角総本舗の海老せんべい「ゆかり」をプレゼントいたします。

お披露目セレモニーの最後には、加藤清正と踊舞から、鹿児島空港を訪れていた老若男女に「ゆかり」が、またアヒル隊長からは特製シールがプレゼントされました。集まったお客様からは「金シャチが思っていたよりも大きくて驚きました。こんな近くで見れる機会は滅多にないと思うので、とても運が良かったです。名古屋に行った際には本物を見てみたいと思います。」と声があがっていました。

■金シャチキャラバンについて

「金シャチキャラバン」は、名古屋の観光PRを目的に、セントレアから直行便の就航する国内空港に、金シャチ実物大レプリカを巡回展示する企画です。2018年8月以降は、鹿児島空港、女満別空港、旭川空港、函館空港、秋田空港、新潟空港、仙台国際空港の7カ所で展示いたしました。2019年度は、6月より「金シャチキャラバン」西日本編として、大分空港を皮切りに、西日本の空港を回ります。

■金シャチについて

「尾張名古屋は城でもつ」のフレーズで知られる名古屋城、その大天守に黄金に輝く金のシャチホコは、築城以来400年の歳月を越えて、尾張名古屋の誇りとして、広く愛され続けています。

今回、名古屋市役所から出陣した金シャチ実物大レプリカは、1984年に開催された名古屋城博の収益金を基に制作されたもので、これまで、オーストラリアや台湾など、国内外のイベントで名古屋のシンボルとして展示されてきました。

■名古屋おもてなし武将隊

名古屋にゆかりのある武将6名と陣笠4名で名古屋城を拠点に活動。

名古屋の代表として、歴史の語り部として「人と文化と歴史の、絆を結ぶ」べく、日々戦場を駆け巡っています。毎日名古屋城にて、観光客のお出迎えや記念撮影などの「おもてなし」をしたり、土日祝日には臨場感あふれる殺陣や寸劇、和太鼓や甲冑ダンスなど感動あり、笑いあいのパフォーマンス「おもてなし演武」を行っています。

HP : <http://busho-tai.jp/profile/>